

契約変更理由書

神戸市

工 事 名	湊川地下道及び東山地下道階段部補修工事
設計変更後の工事概要	
【湊川地下道（南側階段部・北側階段部）、東山地下道階段部】 構造物補修工1式、現場塗装工1式、舗装打換工1式 構造物撤去工1式、付帯工1式、仮設工1式	
契約変更の理由	
【設計変更】	
<p>① 湊川地下道南側階段部の内面に石綿の含有が認められている。当初設計では石綿障害予防規則に基づき、アスベスト除去作業を請負者が実施する場合は監督員と協議するものとし、設計変更の対象としている。協議の結果、請負者によりアスベスト除去を行うこととなったため増工となる。</p> <p>② 舗装打換工にあたり、舗装版の高さ調整に調整モルタルを厚み 4 mm として設計している。施工に先立ち、試掘調査を行ったところ 40～50 mm 程度の高さ調整が必要となることが判明し、断面修復材を用いた階段基部調整を行うため、増工となる。</p> <p>③ 階段部に設置されている既存の手すりにおいて、壁面に取り付けている支持部に浮きや緩みが見受けられ、手すりにぐらつきが生じている箇所があり、補修の必要があることが判明した。既存の手すりが道路移動等円滑化基準（バリアフリー構造）に適していないことから、補修にあたっては基準に適した二段手すりに取り替えるため、増工となる。</p> <p>④ 階段部の外面、内面ともに明るさを確保することから、淡彩色による塗装塗替を設計している。現場周辺において落書き被害が発生しており、周辺住民や学校関係者からは同様の被害がないように対策を講じるよう要望があり、塗装塗替後の景観を損なう落書きを防ぐための塗装を追加するため、増工する。</p> <p>⑤ 工事着手に先立ち実施した現地精査により、現場塗装工、舗装打換工、構造物撤去工の施工数量に増が生じた結果、増工となる。</p> <p>⑥ 地下道の一部区間において照明の不点灯が生じていることが、現場着手後に判明した。地下道全体が既に LED に切り替えられているなか、当該区間のみ蛍光灯が設置されており、2027 年までの製造禁止されることを見据えると LED 照明への切り替えが必要であり、同一工事区域内で起きている事象であることから、本工事に併せて照明取替を行うため増工となる。</p>	